新潟南高等学校
2019年10月23日

68期江風SSGワークシート　（２年　　組　　番　氏名　　（　　班）

※班長は＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（←司会・進行を行う）

◇本時の目標

【ユニットⅡ③】（８月～12月）仮説設定から考察・結論に至るまでの探究活動（or 実験❻～⑯）

	８月28日（水）	リサーチクエスチョンを４つに絞る／or 実験❻
	９月　４日（水）	リサーチクエスチョンを仮決定する／or 実験❼
	９月18日（水）	複数の仮説を考える／or 実験❽
	９月25日（水）	複数の仮説を考える／or 実験❾
	10月　２日（水）	仮説を一つにしぼる／or 実験❿
○	*10月23日（水）*	*仮説の客観的な根拠を考え、調査・研究の計画を考える（その１）／or 実験⓫*
	10月30日（水）	仮説の客観的な根拠を考え、調査・研究の計画を考える（その２）／or 実験⓬
	11月　６日（水）	調査・研究の結果を班の中で共有する／or 実験⓭
	11月20日（水）	調査・研究の結果を班の中で共有する／or 実験⓮
	11月27日（水）	課題研究の中間報告会を各クラスで実施する　※公開授業
	12月　４日（水）	結果の考察および軌道修正（その１）／or 追加実験⓯
	12月11日（水）	結果の考察および軌道修正（その２）／or 追加実験⑯
	12月18日（水）	考察によって分かったこと＝結論を出す

◇本時の流れ（実験をした班は書けるところを書く。実験内容などをステップ４に記録する）

ステップ１・リサーチクエスチョンと仮説を書く

▼

ステップ２・課題プリント７に基づいて調査・研究の計画を立てる

▼

ステップ３・先生に見せ、コメントをもらう

▼

ステップ４・本時の振り返り（研究ノートなどに）

※提出は授業の最後に課題プリント７のみ
このワークシートは各自保管。班の担当者が決まったら、その先生から来週までコメントをもらう！
次回のSSGに提出できるようにしておく！

仮説の客観的な根拠を考え、調査・研究の計画を考えてこよう

ステップ１・リサーチクエスチョンと仮説を書く

私たち＿＿＿班の「リサーチクエスチョン」（明らかにしたい問い）は、

▼

【仮説】私たち＿＿＿＿班は、「リサーチクエスチョン」の仮説（「答え」の予想）を次のように設定する。

【根拠】

※今までのワークシートから転記する

ステップ２・課題プリント７に基づいて調査・研究の計画を立てる

下記の計画表は、文献調査をする場合のものである。下記の計画表に基づいて、どのような資料が必要なのか、また、その資料を誰がいつどのように調べるのか、各班で計画を立てよう。

【文献調査の計画表】

必要な資料	誰が	いつ	どのように

【他の研究手法の計画表】（インタビュー調査、アンケート調査、実験など）

必要な調査	誰が	いつ	どのように

ステップ３・先生に見せ、コメントをもらう→ステップ４・本時の振り返り（研究ノートなどに）

担当者１	担当者２